

令和7年度 第3回 学校運営協議会 議事録

- 日時 令和7年10月22日(水) 14:30～16:00
- 場所 群馬県立藤岡中央高等学校 大会議室
- 委員 地域住民5名(近隣中学校前校長、近隣中学校長、地元区長、幼稚園園長、青年会議所)、
PTA・保護者3名(全日制・定時制PTA会長、本部役員)、学識経験者3名、行政機関1名・・・計12名
- 群馬県教育委員会 高校教育課指導主事、生涯学習課社会教育主事
- 藤岡中央高校 校長、教頭、定時制教頭、教務主任、2学年主任、1学年主任、理数探究委員、生徒会・探究委員、
DXハイスクール主任、CS推進員

1 開会のことば(教頭)

2 あいさつ

- (1) 会長あいさつ 探究などの授業の様子からも、藤岡中央高校のやる気が見えてきている。
より良い藤岡中央高校をつくっていくために皆さんと一緒に考えていきたい。
- (2) 学校長あいさつ 第2回運営協議会での助言など、そして、藤翔祭(文化祭)や防災探究活動など、
無事に行事が終わり委員の皆様へ感謝している。本日は、理数探究の授業を見ていただくが、ふじおか未来探究
と理数探究が、本校の探究活動の重要な両輪である。今回も、助言をお願いしたい。

3 「理数探究」授業見学

4 議事

(1) 熟議

①理数探究への協力・支援について(理数探究委員)

- DXハイスクールの予算で、群馬大学の助教にアドバイスをいただいている。アドバイスをもらい、科学的に
どう分析するかが課題。理数探究の成果発表として、3年生4人が、広島大学でポスター発表をしてきた。
- 2年生から探究したい内容でグループ分けをして、自分のテーマで研究を始める。14時間ほど探究活動をして、
発表をする。このサイクルを3年生の1学期まで3回行う。3周した段階で、最終発表を行う。最終発表後に
グループで1本論文を作成する。
- ・2月に藤岡商工会議所で企業説明会がある。高校生の発表の場もあるので、参加してはどうか。
 - ・地域課題、社会課題が生徒の研究に結び付くとよい。ふじまる(藤岡市複合施設)、ららん藤岡、前橋工科大学
などで発表してみてもどうか。
 - ・日本青年会議所(JC)や商工会議所において、藤岡商工会議所に、ポスター発表のポスターなどを展示
するとよい。
 - ・長野の小諸高校は、探究授業の一環で、小諸の観光まちマップを作成し200円で販売している。探究活動を
していることを地域の人に知ってもらえることが必要。
 - ・ふじまる(藤岡市複合施設)の図書館で、小中学生を対象にポスター展示をしてみてもどうか。
 - ・ふじおか未来探究と理数探究の振り返りをどのようにしているのか。第1回資料の「意志ある人の未来探究」の
パンフレットにあるように12の力も意識して最終目標を確認しながら探究活動をすることが大切。

②「ふじおか未来探究」への協力・支援について(2学年主任、1学年主任)

- 昨年まで、藤岡市を8地区に分けて均等に班を割り当てていた。今年度「8地区」の縛りをなくした。生徒が
興味を持つ「ふじおか」を扱うこととした。その結果、販売業に偏ってしまった。
- 「ふじおか未来探究」の認知度が低い。飲食店は、フィールドワークの時間帯(13:30～)が繁忙時間帯に
なり、店に迷惑をかけてしまう。
- クラウドファンディングなども認めた。現実味のある提案ができ、生徒の達成感が満たされるようにしていく。
- ・販売業に偏ってしまったので、やはり、「ジャンル」を設けて、選択する方がよい。認知度に関しては、藤岡市
の広報に掲載するとよいと思う。クラウドファンディングよりも地域の企業に協賛金をもらいに行くことで、
地域とのつながりができる。
 - ・チャレンジウィーク(中学生の職業体験)は、藤岡市が介入しているので認知度が高く、企業とも連携している。
日本青年会議所(JC)や商工会議所においてチャレンジウィークと同じように介入していく。
 - ・商工会議所の会遊亭(藤岡観光案内所・情報発信施設)に、パネルやポスターなど藤岡中央高校のものを展示
する。会遊亭では、イベント等も行っているため、藤岡中央高校の生徒が協力する。

- ・藤岡くまの幼稚園では、インターンシップとして3日間、藤岡北高校の生徒を受け入れている。藤岡中央高校も同じようにインターンシップをしてみてもどうか。
- ・市役所や製造業者から高校生チャレンジウィークの話もでている。先ほどの意見を含めていろいろな意見を伺い、今後検討していく。

(2) 報告

①藤翔祭（文化祭）、防災イベントについて（生徒会・探究担当、生徒4名）

- [1] 地盤の液状化現象を水槽の中で表現して、小中学生にわかりやすく説明する。
- [2] 防災グッズを並べて、輪投げを行い、とれたものをプレゼントする。
- [3] アルファ化米の試食会。（アルファ化米を市役所から譲っていただいた。ただし、賞味期限切れが近いもの。）
- ・[1][2][3] を文化祭で行った。
- ・10月11日（土）藤岡市防災公園でのイベントで[1]と[2]を行った。

②定時制インターンシップについて（定時制教頭）

- ・委員の紹介で、ふじおか中央こども園にインターンシップに行った。3年生の保育士志望の生徒で、3日間行った。

③DXハイスクール委託事業について（DXハイスクール主任）

- ・理数探究は群馬大学の先生に協力してもらっている。
- ・CRI中央総研のDXデザイン研究所に協力してもらい、VRゴーグル体験や画像編集・写真加工ソフトCanvaの使い方などを指導してもらっている。授業の情報探究も協力してもらっている。
- ・Instagramやホームページの中で、生徒が作成した学校紹介動画やイラストなどを使用している。

(3) 連絡

①学校評価について（教務主任）

- ・自己評価と外部アンケート評価、総合評価を入れたものを送るので、コメントをいただきたい。12月末予定。

②「学校の在り方委員会」について（校長）

- ・県知事から発表のあった県立高校の在り方に関する情報交換会が行われる。藤岡・多野・富岡・甘楽地区の情報交換会は11月4日、11日に高崎合同庁舎で行われる。PTA会長と同窓会長と出席してくる。

③「ふじまる」との連携活動について（校長）

- ・ふじまる（藤岡市複合施設）との連携活動協定を結びたいと考えている。

5 今後の日程（予定）

第4回学校運営協議会 令和8年2月9日（月）

6 閉会のことば（教頭）